

平成 28 年度 全国私立中学高等学校 私学経営研修会

実施案内

《主催》一般財団法人私学研修福祉会 《協力》一般財団法人日本私学教育研究所
《後援》滋賀県・大津市・滋賀県私立中学高等学校連合会・日本私立中学高等学校連合会

研究のねらい

制度改革と私学のミッション ～新しい教育を実現する人財と経営を考える～

高大接続・大学入試改革と新テスト導入、高校教育改革、次期学習指導要領改訂など、国は東京オリンピックイヤーに照準を合わせ、急ピッチで制度改革を押し進めている。停滞する経済成長下で子どもの学習費における公立学校との格差は過去最大となり、公立の私学化が進み、フリースクールの法整備・公的支援や国家戦略特区公設民営学校開設に向けた動きも見られ、多種多様な教育の機会が拡がりつつある。さらに、地方創生推進の中で、大阪府では教育庁新設に伴う教育行政一元化の方向性が示されるなど、私学の自主性・独自性を脅かしかねないことが懸念される。

厳しい経営環境の中で、私立学校には時代の動向と要請を的確に見極め、先進的に私学らしい特色ある教育の展開に努め、教育界をリードすることが求められる。その要となるのは、未来の人財を育む重責を担う経営者と教員である。

今回の研修会では、「制度改革と私学のミッション」を研究のねらいに、伝統と革新を両立させる企業の次世代経営者による基調講演、中央と地方の最新情勢についての講演・報告、テーマに関するパネル・ディスカッション、参加者による討議と交流を行い、個性豊かな私立高等学校を視察する。混沌とした未知の時代を生きる子どもたちが、危機を好機に転じて、明日を拓くために必要な新しい教育、教員と経営のあり方を考察し、私学のミッションを探究していく。

会 期 平成 28 年 6 月 2 日（木）～ 3 日（金）の 2 日間

会 場 滋賀県 大津市 びわ湖大津プリンスホテル（JR 大津駅より車で約 10 分）

募集人員 120 名

参加対象 理事長、校長、副校長・教頭、事務長またはこれらに準ずる管理職の方

基調講演 演題 「『たねや』らしさを貫く経営と教育」

講師 山本 昌 仁

たねやグループ CEO・株式会社たねや代表取締役社長・株式会社クラブハリエ会長

【講師プロフィール】

山本 昌 仁（やまもと まさひと）

1969 年、滋賀県近江八幡市生まれ。1990 年、株式会社たねや入社。1994 年、第 22 回全国菓子大博覧会にて最高賞「名誉総裁工芸文化賞」を 24 歳最年少受賞。2011 年、たねや四代目承継、株式会社たねや代表取締役社長、株式会社クラブハリエ会長。2013 年、たねやグループ CEO に就任。常に進化し続ける現代の近江商人。和・洋菓子を商い、「自然に学ぶ」を大切に事業展開を進める。

基本日程

※プログラム・内容は変更となる場合があります。

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	30	30	30	30	15				40		30	30
6/2 (木)	受付	開会式	講演	基調講演	昼食	報告 中高連 滋賀県 日私教研			パネル・ディスカッション		教育懇談会	
6/3 (金)		意見交換会			総括 昼食	学校視察 Aコース 綾羽高等学校 (草津市) Bコース 比叡山高等学校 (大津市)						
		分科会 (グループ討議)		全体会								

平成 28(2016)年の私学経営研修会では 明日を築く人財を育む私立学校に求められる最新の教育、 教員と経営のあり方を考察し、その使命について語り合います

今年の私学経営研修会は
「水の国」滋賀県が誇る琵琶湖の畔に位置する大津市において開催されます。
当研修会の開催にご尽力いただきました
滋賀県の私立学校と関係者に対して
心よりお礼申し上げます。

各地の私立中学高等学校の代表者たちがここ大津の地に集い
個々の多彩な知識・経験・情報を共有することが
各私立学校の教育活動の一助となれば幸いです。

今回の研修プログラムでは
近江商人の魂を受け継ぐ滋賀県企業の若き経営者による講演、
中央と県私学の取組報告、パネル・ディスカッションや参加者によるグループ討議のほか、
滋賀県私立中学高等学校連合会の全面的なご支援ご協力を得て
綾羽高等学校、比叡山高等学校の学校視察を用意しています。

全国から多くの私立学校の先生方には
ぜひ大津市にお運び下さるよう
心よりお願い申し上げます。

一般財団法人日本私学教育研究所
私学経営専門委員長 實吉 幹夫

☆研修会日程・プログラム

【1日目】6月2日(木)

※プログラム・内容は変更となる場合があります。

《研修会会場》びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール淡海2階「淡海9・10」

08:30-09:00	受付
09:00-09:30	開会式 ◆主催者代表挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長 ◆開催県代表挨拶 松村 実 滋賀県私立中学高等学校連合会会長 ◆来賓祝辞 三日月 大造 滋賀県知事(臨席予定) ◆来賓祝辞 越 直美 大津市長(臨席予定) ◆役員・専門委員紹介 正副理事長、私学経営・教育制度専門委員等 ◆研修会運営方針説明 實吉 幹夫 一般財団法人日本私学教育研究所私学経営専門委員長
09:30-10:45	講演 ◆演題 「教育政策と私立学校」 ◆講師 吉田 晋 日本私立中学高等学校連合会会長 一般財団法人日本私学教育研究所理事長
10:45-12:00	基調講演 ◆演題 「『たねや』らしさを貫く経営と教育」 ◆講師 山本昌仁 たねやグループCEO・株式会社たねや代表取締役社長・株式会社クラブハリエ会長
12:00-13:00	《昼食》
13:00-13:45	報告Ⅰ ◆テーマ 「新時代に期待される教育と経営」～私学の意義とは～ ◆報告者 實吉 幹夫 日本私立中学高等学校連合会教育制度委員長 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長
13:45-14:15	報告Ⅱ ◆テーマ 「滋賀私学の現状と課題」～取り巻く情勢を踏まえて～ ◆報告者 藤澤 俊樹 前滋賀県私立中学高等学校連合会会長
14:15-15:00	報告Ⅲ ◆テーマ 「改革期の人財と教員の育成」 ◆報告者 中川 武夫 一般財団法人日本私学教育研究所所長
15:00-17:30	パネル・ディスカッション ◆テーマ 「制度改革と私学のミッション」～新しい教育を実現する人財と経営を考える～ ◆パネリスト 山本昌仁 たねやグループCEO・株式会社たねや代表取締役社長・株式会社クラブハリエ会長 馬場 勲 学校法人聖パウロ学園常務理事・学園長 鈴木 康之 水戸女子高等学校理事長・校長 ◆コーディネーター 木内 秀樹 東京成徳大学中学高等学校理事長・校長
18:00-19:30	教育懇談会 <p style="text-align: right;">《会場》同ホテル コンベンションホール淡海2階「淡海7・8」</p> 1. 開会 ※着席形式(2日目意見交換会グループ毎に交流) 2. 主催者挨拶 山中 幸平 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長 3. 来賓挨拶 滋賀県/大津市関係者 4. 乾杯 滋賀県私立中学高等学校関係者等 ～懇談～ 5. 次年度開催県代表挨拶 工藤 誠一 一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会理事長 6. 閉会
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> *円卓・着席形式。各グループ(1卓約10名)は、2日目の意見交換会(グループ討議)の希望テーマ(参加申込書に記載し参加者が第2希望まで選択)に基づいてメンバー分けします。 *私学経営・教育制度専門委員、日私教研・中高連役員等が各卓の「世話役」として自己紹介から懇談・交流並びに翌日グループ討議の進行を促します。 </div>	

【2日目】6月3日（金）

《研修会会場》びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール淡海2階「淡海7・8」

0900-1200	意見交換会（分科会～全体会） ◆テーマ 「制度改革と私学のミッション」～新しい教育を実現する人財と経営を考える～ 【総合進行役】 野原明 一般財団法人日本私学教育研究所教育制度客員研究員 【世話役】 實吉幹夫 私学経営専門委員長 鈴木康之 私学経営副専門委員長 長塚篤夫 教育制度専門委員長 木内秀樹 私学経営専門委員 松村実 私学経営臨時委員 梅村光久 教育制度専門委員 新田光之助 教育制度専門委員 野原明 教育制度客員研究員 真城義麿 教育制度客員研究員 山中幸平 副理事長 中川武夫 所長 ほか（日私教研・中高連役員）
0900-1130	1. 分科会（グループ討議）… 重点テーマを中心に小グループで討議 重点テーマ ①新しい教育と経営 ②改革と私学のミッション ③人財育成と組織活性化 ④私学の課題（生徒募集、特色教育、主権者教育、教育行政、地方創生等）
1130-1200	2. 全体会（分科会報告／意見交換会）
1200-1215	総括 實吉幹夫 一般財団法人日本私学教育研究所私学経営専門委員長
1215-1300	《昼食》 ※ 昼食後、視察先学校へは会場ホテルからバスにて移動
1300-1540	学校視察 ☆A コース 綾羽高等学校（共学校）＜草津市西渋川 1-18-1＞ ☆B コース 比叡山高等学校（共学校）＜大津市坂本 4-3-1＞ 13:00-13:30 会場ホテル → 視察校（バス移動・約30分） 13:30-15:00 学校視察〔歓迎挨拶・学校紹介・授業視察・施設視察等〕 15:00-15:40 視察校 → 視察校最寄り駅※ → 大津駅※（バス移動・約40分）※適宜解散

講師・指導員（順不同）

山本昌仁（たねやグループCEO・株式会社たねや代表取締役社長・株式会社クラブハリエ会長）
 松村実（学校法人延暦寺学園理事・比叡山中学高等学校校長）
 藤澤俊樹（学校法人ヴォーリス学園副理事長・近江兄弟社高等学校校長）
 馬場勲（学校法人聖パウロ学園常務理事・学園長）
 鈴木康之（水戸女子高等学校理事長・校長）
 木内秀樹（東京成徳大学中学高等学校理事長・校長）
 吉田晋（富士見丘中学高等学校理事長・校長）
 實吉幹夫（東京女子学園中学高等学校理事長・校長）
 山中幸平（学校法人山中学園理事長）
 中川武夫（蒲田女子高等学校顧問）

専門委員・客員研究員・指導員（順不同）

實吉幹夫（東京女子学園中学高等学校理事長・校長）
 鈴木康之（水戸女子高等学校理事長・校長）
 長塚篤夫（順天中学高等学校校長）
 木内秀樹（東京成徳大学中学高等学校理事長・校長）
 松村実（学校法人延暦寺学園理事・比叡山中学高等学校校長）
 梅村光久（学校法人梅村学園松阪法人本部分室長）
 新田光之助（筑陽学園中学高等学校理事長・高校長）
 野原明（文化学園大学杉並中学高等学校名誉校長）
 真城義麿（学校法人真宗大谷学園理事）

参加申込み方法

- 1) 申込 下記の「参加申込みの注意」をよくご覧になった上でお申し込み下さい。
- 2) 申込先 「一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当」宛
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷UNビル 6階
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683
ホームページ URL : <http://www.shigaku.or.jp/>
- 3) 申込締切日 **平成 28 年 5 月 20 日 (金) 必着**
申込みは先着順に受付けます。募集人員を超えた場合は期日前でも締切場合があります。

参加費

30,000 円 (昼食 2 回、教育懇談会費、学校視察費を含む。※宿泊費別)

参加確認証

参加申込書受付後、参加確認証をご本人宛にお送りしますので、研修会当日受付にご提示下さい。

個人情報の取扱いについて

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、またほかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合にのみ利用致します。

参加申込みの注意

1. 参加申込書に必要事項を記載の上、「一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当」宛 FAX または郵送でお送り下さい (申込後 2 週間以内に確認証が届かない場合は電話で照会下さい)。
2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書 (コンビニ払込用紙)」をお送りします。参加費は、必ずこの払込用紙にて、指定されたコンビニエンスストアでお振り込み下さい。なお、参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。
3. 研修会への参加申込み後の変更・取り消しについては、必ず、FAX にて日本私学教育研究所へご連絡下さい。不参加の場合、返金の精算は研修会終了後約 1 ヶ月かかりますので、あらかじめご承知置き下さい。なお、参加費振り込み後の場合は、事務手数料として 1,000 円を差し引いて返金致しますのでご了承下さい。また、5 月 30 日 (月) 15 時 00 分以降に不参加の連絡があった場合、いったん納入された参加費は返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。
4. 傷害保険について 研修会期間中の参加者等の傷害保険には加入致しませんのでご承知置き下さい。

宿泊のご案内

1. 宿泊の申込みについて

「びわ湖大津プリンスホテル」のご予約を承ります。

宿泊の申込みは、「宿泊申込書」(参加申込書の下欄)に記入の上、「一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当」宛に FAX または郵送でお送り下さい。申込内容確認後、「宿泊予約確認書」(参加確認証の下欄)を送付します。

※申込みは先着順で受付します。

※申込締切日(5月20日)前に満室となった場合は、その時点で締切りとなります。

※個人情報に関しては、当研修会宿泊関連の情報以外の利用は一切致しません。

ホテル名	部屋タイプ(1名1室利用)	料金	備考	チェックイン	チェックアウト
びわ湖大津プリンスホテル(研修会場)	ツイン(シングルユース)	11,600円	1泊朝食付 税・サービス料込み	14時	11時

※朝食が不要の場合でも特別料金の為、返金できませんのでご了承下さい。

※喫煙希望の方はその旨ご記入下さい。禁煙室は先着順となります(喫煙室の消臭処理となる場合があります)。

2. 宿泊代金のお支払い方法

宿泊代金は、ホテルにて直接ご精算下さい。

3. 宿泊の変更・取消しについて

必ず FAX で日本私学教育研究所へご連絡下さい。取消時期によってはキャンセル料金が発生することがあります。

【お申込み・お問合わせ先】

一般財団法人日本私学教育研究所 (私学経営研修会担当)
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階
電話 03(3222)1621 ・FAX 03(3222)1683 URL : <http://www.shigaku.or.jp/>

研修会場(びわ湖大津プリンスホテル)・宿泊ホテルのご案内

【びわ湖大津プリンスホテル】(研修会場・宿泊ホテル)
 〒520-8520 滋賀県大津市におの浜 4-7-7 電話: 077-521-1111
 ホームページ URL <http://www.princehotels.co.jp/otsu/>



交通案内

- ◆JR 大津駅から無料シャトルバスまたはタクシーで平常時約10分。
- ◆関西国際空港から阪和線・環状線・東海道本線(特急)京都駅経由・東海道本線(琵琶湖線)大津駅まで95分。
- ◆詳細は、びわ湖大津プリンスホテルホームページ「アクセス」をご覧ください。

ホームページ URL

<http://www.princehotels.co.jp/otsu/access/>

JR 大津駅⇄びわ湖大津プリンスホテル 無料シャトルバス乗り場・時刻表



JR大津駅 ↔ びわ湖大津プリンスホテル 直行 無料シャトルバスのご案内

●時刻表

平日(ホテルバス)			
	びわ湖大津プリンスホテル発		JR大津駅発
8	15	45	30
9	15	45	00 30
10	15	45	00 30
11	15	45	00 30
12	15	45	00 30
13	15	45	30
14	15	45	30
15	15	45	30
16	15	45	30
17	15	45	00 30
18	15	45	00 30
19	15	45	00 30
20	15	45	00 30
21	15	45	00 30

土・休日(近江鉄道バス)			
	びわ湖大津プリンスホテル発		JR大津駅発
8	*15	*45	*30
9	*15	*45	*00 *30
10	15	45	*00 30
11	15	45	00 30
12	15	*45	00 30
13	*15	45	*00 *30
14	15	45	00 30
15	15	45	00 30
16	15	45	00 30
17	15	45	00 30
18	15	45	00 30
19	15	45	00 30
20	15	45	00 30
21	15	45	00 30

*12/31~1/2は土・休日ダイヤとなります。 ※ホテル発のバス停は、ホテル玄関左側でございます。
 ※時刻は期間中改正される場合がございます。 ※交通事情により遅れる場合がございます。

*印はホテルバス

●JR大津駅前 バスのりば

JR大津駅北口の改札から道路を挟んだ向かい側左手・日本生命ビルより約50メートル琵琶湖側(北側)に「無料シャトルバスのりば」の青い看板を設置しております。

[平日の場合]

ホテルのマークの入った白いバスがお迎えにあがります。

[土・休日の場合]

ライオンズマークの入った近江鉄道バスがお迎えにあがります。

*近江鉄道バスには、びわ湖大津プリンスホテル 無料シャトルバスの表示が貼ってあります。ただし、白色のホテルバスで運行する場合がございます。



- ◆JR 大津駅北口の改札から道路を挟んだ向かい側左手・日本生命ビルより約 50m 琵琶湖側(北側)に、「無料シャトルバスのりば」の青い看板を設置しております。
- ◆平日の運行: ホテルのマークの入った白いバス
- ◆土・休日の運行: ライオンズマークの入った近江鉄道バス(近江鉄道バスには、大津プリンスホテル 無料シャトルバスの表示が貼付されています。但し、*印は白色のホテルバスで運行。)
- ※ホテル発のバス停は、ホテル玄関左側でございます。
- ※交通事情により遅れる場合があります。
- ※時刻は期間中改正される場合があります。
- ※座席数に限りがあります。
- ◆路線バス(なぎさ公園線・有料・平常時約12分)もあります。

平成 28 年度私学経営研修会《視察先学校》

滋賀県には、中学校 6 校、中等教育学校 1 校、高等学校 10 校があり、すべて男女共学校である。
各学校は、それぞれ「建学の精神」のもと、独創性豊かな学校運営を展開している。
今回は、滋賀県私立中学高等学校連合会の全面的な協力によって、
綾羽高等学校【A コース】、比叡山高等学校【B コース】を訪問する。

学校法人綾羽育英会 綾羽高等学校 A コース

[理事長 河本 英典 校長 伴野 勇人]
草津市西洪川一丁目 18-1

『行学一致』

「知育」「体育」「徳育」「職育」を通して「生きる力」を育む

☆沿革・概要

昭和 40 年 4 月、故河本嘉久蔵氏により綾羽紡績株式会社草津工場内に、「行学一致」を建学の精神とし、「知育」「体育」「徳育」「職育」を教育理念とする学校法人綾羽育英会綾羽高等学校（定時制課程・修業年限 4 年）が設立されました。昭和 60 年より外部通学生の募集をはじめ、平成に入り、現在の学科・コースの基礎となる技能コース（調理・美容・自動車整備）や情報コースが設置され、平成 2 年には修業年限が 4 年から 3 年へと変更になる。平成 3 年 3 月には高島分校（湖西校舎）を統合し、草津校舎のみでの学校運営とし、平成 6 年には滋賀県・京都府在住生徒を対象にした狭域通信制課程を開設しました。

平成 9 年 12 月、新校舎が完成し、その後、体育館竣工、グラウンド整備と続き、翌年 4 月には、新校舎の新しい施設を活用し、厚生労働省より調理師養成施設の認可を受けた「食物調理科」を設置しました。平成 13 年には、新たに介護福祉科を設置し、更に平成 19 年には校舎を増築するとともに調理・製菓実習室の整備を行いました。翌、平成 20 年には全日制課程が開設されるとともに、厚生労働省認可の「製菓コース」も定時制普通科に設置。その後、栗東市下戸山に野球場・人工芝のサッカー場が整備されました。

現在、全日制・定時制・通信制の 3 つの課程の中に、3 つの学科・9 つのコースを設置し、それぞれの特色を活かし、調理師や美容師、介護福祉士、製菓衛生師などの資格取得はもちろんのこと、創立当初からの「知育」「体育」「徳育」「職育」を通して、「生きる力」を育むことを人間教育の柱として、力を注いでいます。

課外活動においては、強化指定クラブ（硬式野球・サッカー・ソフトテニス・女子バレーボール部）を中心に熱心に活躍し、インターハイや選手権大会等、全国大会への出場実績も増えてきています。また、多彩な学科・コースを活かして、料理コンテストや地域ボランティアなど積極的に取り組んでいます。

学校法人延暦寺学園 比叡山中学校・高等学校 B コース（※視察は高等学校のみ）

[理事長 小堀 光實 学園長 佐々木 光澄 校長 松村 実]
大津市坂本 4 丁目 3-1

「一隅を照らす」「能く行い能く言う」「己を忘れて他を利す」

☆建学の精神

本学園は、延暦寺を創建された伝教大師最澄上人のお言葉である「一隅を照らす」「能く行い能く言う」「己を忘れて他を利す」を校訓に、豊かな社会性と謙虚な奉仕の精神にもえる人材の育成に努めています。「一隅を照らす」とは、それぞれが精一杯努力すること、全力で立ち向かうことであり、各人が一隅を照らしていけば、自ずと世の中全体が良くなるというものです。「能く行い能く言う」とは、学んで習得した知識を実行に移し真実（真知）を把握しようということであり、「己を忘れて他を利す」とは、自分のことはさておいてでも人のために尽くしていこうという意味です。それぞれが全力を發揮し、人のお役に立つことを…、それにはまず行動実践が大切だというわけです。今日の日本の状況を見たとき、ますます校訓が光を放つのです。

☆教育体制

学園として最も大切にしているものの一つに毎日の朝礼があります。声を出しての宗歌・般若心経・校歌、そして心落ち着けて聞く訓話は、総合的な学習であると同時に、一日の始まりにふさわしいものになっています。

高等学校は、入学してくる生徒の学力層が幅広いので、私立大学文系学部への進学を目指すⅠ類、3教科に重点を置き難関私立大学への進学（国公立大学受験にも対応）を目指すⅡ類 R、5教科に重点を置き国公立大学への進学を目指すⅡ類 S、京都大学・大阪大学・国公立医学部など難関国公立大学理系学部への進学を目指すⅢ類と大きく 3 つの類・4 つのコースに分け、縦のつながりを大切にしながら、先生方がチームを組んで、そのノウハウを共有し、卒業までを見通した指導を展開しています。

☆進路状況と課外(クラブ)活動

丁寧かつきめ細かい教育を心がけ、一人一人の進路保障に努めています。ここ 3 年間の大学進学者数は、国公立大、四大私大ともに着実に伸びています。

課外(クラブ)活動は、男子バドミントン・柔道・水泳・陸上競技・硬軟式野球・女子ソフトボールの運動部や放送部・華道の文化部が全国レベルにあり、それに続こうとするクラブもあいまって、互いに切磋琢磨し、輝かしい栄光の歴史を作ってくれています。

新校舎建築事業の一環として、昨秋普通校舎棟が完成したところで、中学校と高等学校を同一敷地にする計画を進めるなど、目下教育環境充実のため、第 2 期・第 3 期施設整備工事へと続く本校は、活力がみなぎっています。

FAX 03-3222-1683

平成28年度 全国私立中学高等学校 私学経営研修会 参加申込書

平成28年__月__日

① 参加者氏名	(ふりがな)			〔 男 〕 〔 女 〕
② 学校名	③ 職名			
	学校区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中等教育学校・中高一貫校 4. 中高併設校 5. 大学付属校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校 (含む男女別学校)		
④ 学校住所	〒			
TEL () () () () () ()	FAX () () () () () ()			
⑤ 参加確認証送付先 ※上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合にご記入下さい。	〒 (受取人氏名 _____)			
⑥ 参加者連絡先※	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入下さい。			
⑦ メールアドレス	<div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <small>※今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス（携帯電話のメールは不可）をご記入下さい。（過去に当研究所の研修会に参加し、申込書等にご記入頂いた方は、すでに登録されておりますので、記入の必要はありません。アドレス変更の場合はご記入下さい。）</small>			
⑧ 意見交換会【6/3(金)午前】の「重点テーマ」について				
※下記「重点テーマ」から第1希望、第2希望のテーマを選んで、枠内の数字に○を付けて下さい。				
第1希望	1 . 2 . 3 . 4	第2希望	1 . 2 . 3 . 4	
☆重点テーマ（グループ討議の主テーマ） 〔 1. 新しい教育と経営 2. 改革と私学のミッション 3. 人財育成と組織活性化 4. 私学の課題（生徒募集、特色教育、主権者教育、教育行政、地方創生等） 〕 <small>※意見交換会（グループ討議）のグループ分けの参考としますので、必ず第2希望までお選び下さい。調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。希望テーマの記入がない場合、グループ分けは当方で適宜調整します。</small>				
⑨ 学校視察【6/3(金)午後】の視察コースについて ※参加の有無について該当の番号に○を付けて下さい。				
Aコース：綾羽高等学校		Bコース：比叡山高等学校		※不参加 (○付け↓)
第1希望	A . B	第2希望	A . B	
<small>※必ず第2希望までお選び下さい。調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。 ※不参加の場合は「不参加」欄に○をご記入下さい。※記入がない場合は不参加とさせていただきます。（参加費用は同額です）</small>				
⑩ 通信欄				
【宿泊申込書】 <<びわ湖大津プリンスホテル>> ◇ ホテル宿泊希望の場合は、下欄の希望日に○を記入して下さい。				
宿泊日	6月1日(水) 《前泊》	6月2日(木) 《当日泊》	6月3日(金) 《後泊》	喫煙室・禁煙室(番号を○で囲む)
				1. 喫煙室希望 2. 禁煙室希望
<small>※ツイン1室1名利用・1泊朝食付・税サービス料込（1泊11,600円） ※禁煙室は先着順（室数が限られているため、申込時期によっては「喫煙ルームの消臭処理」となります）</small>				
※ FAXまたは郵送でお申し込み下さい。 ※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてご記入下さい。			受付番号	